

親愛なる日記 (1993)

CARO DIARIO
DEAR DIARY

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 イタリア／フランス
色彩 Color
時間 101分
初公開日 1995/04/22
公開情報 フランス映画社
映倫 G
リバイバル 2022/09/23 [チャイルド・フィルム] (レストア版)

【解説】

「赤いシュート」以来四年ぶりとなるモレッティは、これまでの“ミケーレ”なる想像上の人形のかさえ借りずに、彼が彼自身として登場。“親愛なる日記よ、この世にはぼくの大好きなことがある！”という日記の語り出しで分かる通り、実に優しく大らかな、誰からも愛される作品となった。一章目は「ベスパに乗って」。題通り、ローマ市内や郊外の、彼のお気に入りの場所をスクーターで回り、J・ビールスに会ったりしながら、パゾリーニの殺された場所に行き着く。静かで迫力のある名場面だ。第二章「島めぐり」。脚本を書くのに良い場所を探し、シチリア周辺を旅するが……。諷刺の利いたドラマ部分。そして、三章、「医者めぐり」。死の宣告をされた経験が、おもしろおかしく語られる。出だしは16ミリの本物の映像日記なのでドキリとさせられる。モレッティよ、間違っても夭折なんぞしてくれるな！

【クレジット】

監督	ナンニ・モレッティ	Nanni Moretti
製作	アンジェロ・バルバガッロ ナンニ・モレッティ ネラ・バンフィ	Angelo Barbagallo Nanni Moretti
脚本	ナンニ・モレッティ	Nanni Moretti
撮影	ジュゼッペ・ランチ	Giuseppe Lanci
音楽	ニコラ・ピオヴァーニ	Nicola Piovani
出演	ナンニ・モレッティ ジェニファー・ビールス アレクサンダー・ロックウェル カルロ・マツァクラティ レナート・カルペンティエリ アントニオ・ニーウィラー モーニ・オヴァディア	Nanni Moretti Jennifer Beals Alexandre Rockwell Carlo Mazzacurati Renato Carpentieri Moni Ovadia